

第 15 回絆づくりこうなん実行委員会 会議要旨

日時：平成 24 年 8 月 28 日（火）

午後 1 時 30 分～3 時 30 分

場所：市民・協働ステーション

（地域情報センター2 階）中会議室

議題：(1)「第 2 回 この指とまれ 絆づくりカフェ」について
(2) その他

(1)「第 2 回 この指とまれ 絆づくりカフェ」について

■ 企画案の確認

開催日時	平成 24 年 9 月 9 日（日）午後 1 時 30 分～4 時
企画名称	「第 2 回 この指とまれ 絆づくりカフェ」
会場	中央コミュニティセンター（老人福祉センター）2 階 ・会議室（机 24、イス 75）メイン会場 ・実習室（机 15、イス 45）控え室、荷物置場（貴重品を除く。）
企画内容（予定）	13：30 開会（会長さんからのあいさつ） 交流会 開始 * 自己紹介から始める。このとき、自己 PR、団体 PR は可能。 * テーマは、【子育て・教育、防災、福祉、健康、生活環境】 * 実行委員が各グループの進行役を担う。 14：30 休憩。場合によってはグループ移動。 40 再開 15：30 交流会 終了 各グループからの報告（発表） 15：50 感想・意見記入タイム 16：00 閉会

- ・交流会はテーマにあわせ、5グループで行う。
- ・随時お茶、コーヒーが飲めるように、会議室内に設置しておく。
- ・各グループからの報告（発表）は、“こんなことがテーマに出た。このような結果にまとまった。”といった簡単な発表にする。
- ・当日のスタッフは、実行委員の 7 名+事務局 3 名（インターンシップ生 1 人参加）

- ・電気ポット（延長コード）、紙コップ、インスタントコーヒー、紅茶等、ゴミ袋は事務局で用意する。
- ・机上には、テーマ版、A4 シート、マジック、付箋、模造紙、アンケート用紙 お茶菓子も事務局で用意します。
- ・基本的には会議室を使用し、絆づくりカフェを行う。

・5グループの担当者を決めました。

{	・健康	⇒鈴木委員、黒岩委員	}	齊藤委員は全般的 に入ります。
	・福祉	⇒七條委員		
	・子育て・教育	⇒森崎委員		
	・防災	⇒杉山委員		
	・生活環境	⇒柴田委員		

※担当者は、当日変更することも有り。

- ・開会の際、会長の柴田さんから挨拶をしてもらう。
- ・進行役は、七條委員が担当する。
- ・当日の駐車場整理は特には行わない。
- ・会場の準備は、当日、各自食事を済ませて12時30分に会場に集合する。
- ・実行委員会の人用に、名刺を作成することはできるか？



A4 用紙に印刷したものであれば、準備は可能である。1人10枚程度、事務局で作成し、当日各委員に配布する。

- ・前回の絆づくりカフェにおいて、必要であると感じた付箋などを用意したため、活用していただきたい。
- ・どのようにグループでの話し合いの進行をしたらよいかわからないため、絆づくり実行委員会で、1度行ってみてはどうか？



分野ごとの討議が目的ではなく、

①集まって話し合う場を作ること、②お互いの交流ができることが目的であるため、練習はなし。

- ・休憩を境に前半・後半に分けて話をするか？



休憩後もそのまま継続するが、他のグループに移動するのも可。

- ・次回以降は、申込制にしたらどうか？



事前に申し込んでいないため、当日都合がよくなっても、参加できないということがないようにしたいことから、今回は申込制を採らなかった。次回以降は、あらためて検討し、参加しやすい方法にする。

■アンケート

- ・あまり多く回答するものだと、回答することが億劫になってしまうため、A4 1枚に収まるように作成した。
- ・みなさんが知り合いになればという思いを込めて作成した。
- ・書ききれない場合には、裏面へ記入してもらう。
- ・団体に所属されている方であれば、団体間の交流も深められたらと考えている。
- ・当日、各テーブルに置いておく。

(2) その他

○今後の絆づくり江南実行委員会の企画について、事務局から投げかけがありました。

- ・来年度以降も、まず、絆づくりカフェのような交流会を定期的に行っていければと考えている。交流の機会「絆づくりカフェ」を継続していくのと同時に、委員の方で“こんなことを行っていきたい”ということ話し合っていきたいと思っている。(事務局)



- ・1つの案としては、他の団体・NPOのところへ誰かを派遣し、今後の活動が発展していけるようにする。
- ・外へ行き、様々な活動に参加し、交流する機会が増えることで、つながりができ、まちづくりへとつながっていけるようにする。
- ・補助金の対象になるような団体が増えていけるよう、活動していく。
- ・再来年の市制60周年記念にあわせ、何か行うのもよいのでは。

○情報紙「みんなのパレット」の発行について、事務局から紹介がありました。

- ・“江南”ということが、よくわからないため、「みんなのパレット」という見出しの上に“江南市”という言葉を入れた方がいいのでは。
- ・区長さんが区で配布したいと思ってくれた場合は、その部数を用意する。
- ・「みんなのパレット」を作成するスタッフを募集していますので、ぜひご参加ください！

○次回

- ・ 絆づくりカフェでのアンケートの集計を報告する。
- ・ 3月3日のふくし江南ふれあいまつりの内容が伝われば、当日の絆づくりカフェについて協議する。

☆次回は10月2日（火）13：30から、市民協働ステーション、中会議室（地域情報センター2階）で開催します。傍聴は自由です。お気軽にお越し下さい。